

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	浄化センター所長 永田 直樹
都整-47 山崎浄化センター維持管理費(特別会計)		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 浄化センター 関連課 下水道河川課
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川	施策の方針
			下水道の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	流入汚水の処理を継続し、適正な施設機能の維持管理を行うため。
効果	流入してくる汚水を適正に処理すること、および施設機能を維持し延命を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・公共下水道終末処理施設の管理運営について、運転管理は民間委託で、水質管理は市職員が行い、良好な水質環境の維持を図った。 ・流入水・放流水などの水質検査等を実施し、適正な水質管理、環境保全を図った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	553,067	534,464	当初予算(千円)	592,387			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他	511,817	531,895	その他	560,831			
	一般財源	41,250	2,569	一般財源	31,556			
	人員配置数	5.1	4.6	人員配置数	5.0			
事業経費運営	人件費(千円)	37,893	34,640	人件費(千円)	38,191			
	総事業費(千円)	590,960	569,104	総事業費(千円)	630,578			
	市民1人当りの経費(円)	3,330	3,211	市民1人当りの経費(円)	3,565			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
		△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	
					事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	維持管理費の一層の削減を図りつつ、適正な維持管理を目指す。		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	今後も、維持管理費の一層の削減を図りつつ、施設機能の確保に努め、適正な維持管理を実施して公共水域の水質保全を図る。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・処理場の適正な運営・維持管理を行いながら、維持管理費についての更なる削減を図る。 ・老朽化した施設の改築更新を行う。
課題解決のために行った平成27年度の取組	今後の維持管理費の削減を図るべく、汚泥焼却設備の改築更新工事を平成27年度から開始した。 <div style="float: right;"> <input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決 </div>
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥処理設備は平成28年度に詳細設計、平成29年度から改築工事と順次、事務を進める。 ・処理施設の管理運営において、突発故障防止や良好な水質管理、周辺環境の保全等を継続して維持していくには、専門知識や技術を有した職員の適正な配置と人員確保が必須である。

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方										

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---